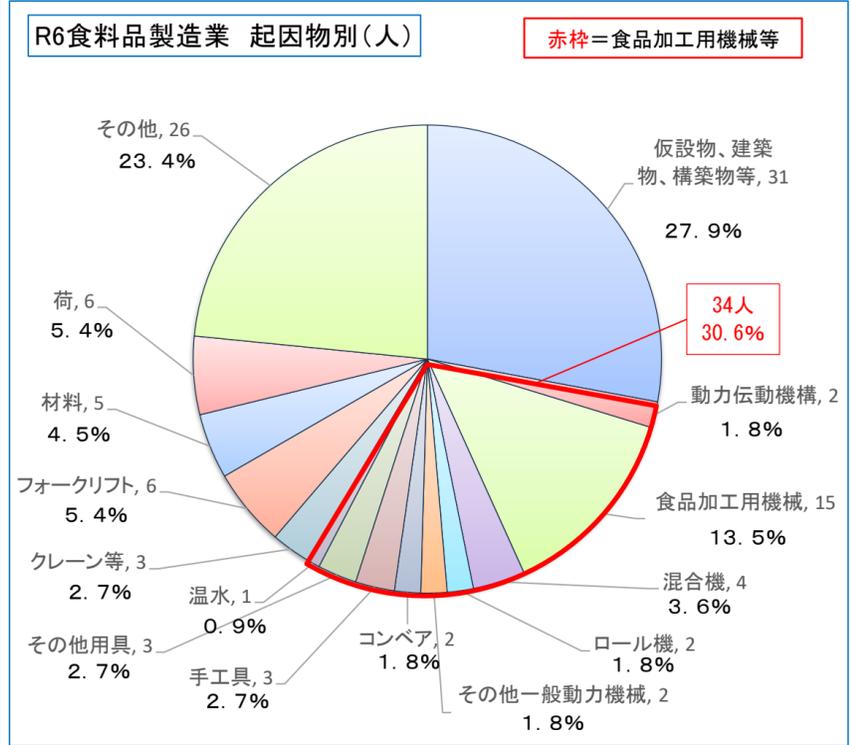
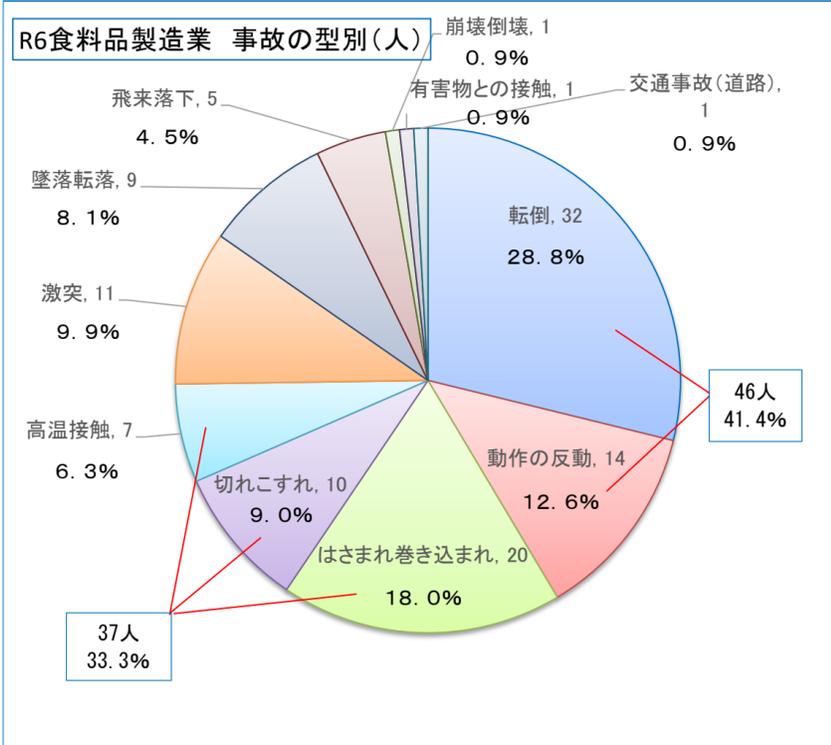
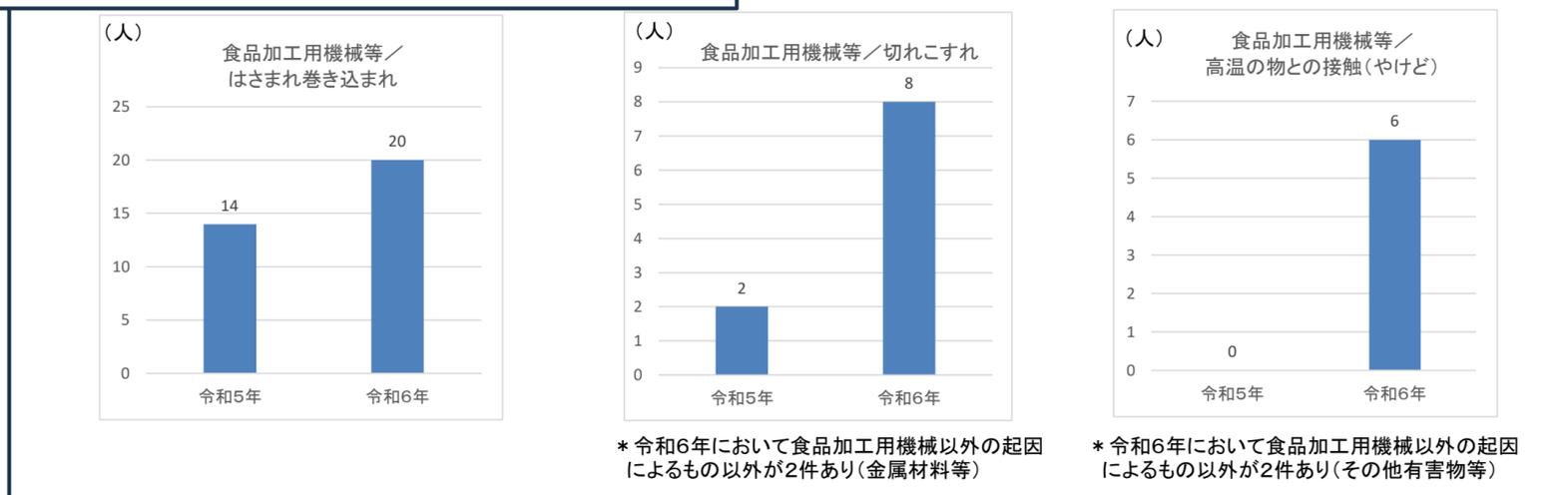


【資料4】令和6年食料品製造業 労働災害発生状況



「食品加工用機械等」とは、混合機(ミキサー)、食品製造用ロール機、成形機、切断機(スライサー)、熱による加工機械のほか、食品包装機械や食品製造ラインにおけるコンベア、手工具(包丁等)、用具を含む。

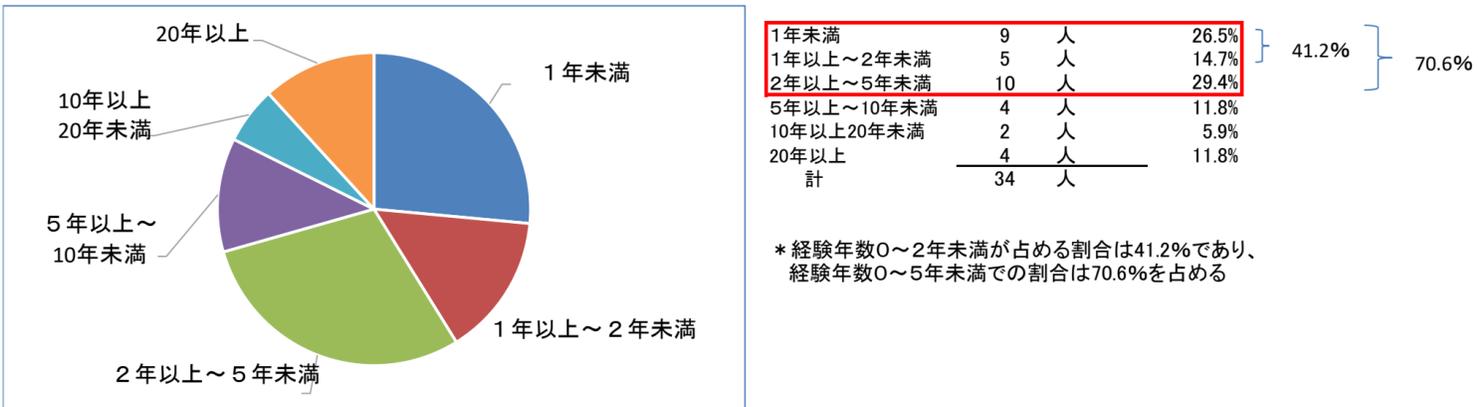
令和5年と令和6年における「食品加工用機械等」を起因とする主な事故の型別の比



令和6年 食品加工用機械等が起因した

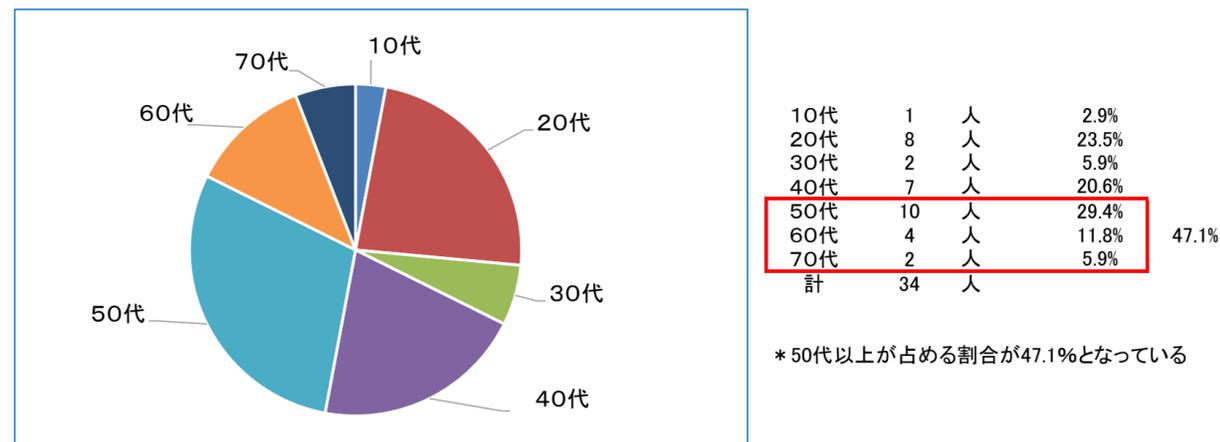
- はさまれ巻き込まれ 20人
- 切れこすれ 8人
- 高温の物との接触(やけど) 6人
- 計 34人

R6食品加工用機械等が起因した「はさまれ巻き込まれ」「切れこすれ」「高温の物との接触(やけど)」における被災労働者の経験年数別



\* 経験年数0~2年未満が占める割合は41.2%であり、経験年数0~5年未満での割合は70.6%を占める

R6食品加工用機械等が起因した「はさまれ巻き込まれ」「切れこすれ」「高温の物との接触(やけど)」における被災労働者の年代別



\* 50代以上が占める割合が47.1%となっている